

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ナガト 広島工場 新築工	階数	地上2F
建設地	広島県広島市南区月見町2129-5、2	構造	S造
用途地域	リバーフロント・シーフロント地区、防	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2018年12月15日
敷地面積	13,686 m ²	作成者	臼井 千尋
建築面積	4,277 m ²	確認日	2018年12月15日
延床面積	4,339 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 3.2</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 2.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 4.0</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.5</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.2		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.7</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>開口部は複層ガラスにより建物外皮性能に配慮 // 高効率のマルチユニットヒートポンプ空調設備を採用し、省エネルギー性能に配慮 // 過半に節水コマ及び省水型機器を採用し水資源の保護に配慮。</p> <p>OAフロアの採用により、部材の再利用可能性向上への取組みに配慮。 / ライフサイクルCO₂排出量を61%に抑制し、地球温暖化へ配慮。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.7</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>内装仕上材は、耐用年数20年以上の材料を使用し、耐用性の向上に配慮。 /</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される